



台風被災地

積もる悩み

三重・紀宝町

台風12号で家屋の浸水が相次いだ三重県紀宝町で、大量の災害ごみが仮置き場に積み上げられている。関係者によると、ごみはこれまでに計一万九千九百

トンあり、ごみはこれまでに計一万九千九百トンに達した。紀宝町が焼却などの処理を進めているが、担当者は「週末からの三連休で、水に漬かり使えなくなった畳や家具、冷さに増えそう」と頭を悩ませている。

④面

相野谷川が氾濫し、

流域のほとんどの民家が浸水した。紀宝町が焼却などの処理を進めているが、担当者は「週末からの三連休で、水に漬かり使えなくなった畳や家具、冷さに増えそう」と頭を悩ませている。

水に漬かった家庭の災害ごみが次々と運び込まれ、山積みになったグラウンド14日、三重県紀宝町大里で（柳田大慈撮影）